

財政危機の克服に向けて Q & A

Q 「脱・財政危機」宣言を出したのは何故ですか？

A 大幅な財源不足に対し、これまでのように不足分をさらなる借金などで埋め合わせることは、将来につけを回すことになるだけで、いつまでたっても財政は健全化できません。

このような状況を克服するためには、市役所と市民とが力を合わせる必要があります。そこで、このようなメッセージを発信し、市職員の意識を一新するとともに、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いするものです。

Q 財政危機になったのは何故ですか。

A 千葉市は平成4年の政令指定都市移行を契機として、大都市にふさわしいまちづくりのため、税収を大きく超える予算を組み続け、その財源に借金などを積極的に活用してきました。

その返済がピークにきている時期に、経済状況が悪化して税収が大幅に減少したため、市の財政が厳しくなったのです。

Q 「脱・財政危機」宣言で市民に理解と協力を求めるのは何故ですか。

A 財政危機を乗り越えるため、人件費を含めた歳出カットなどを行いますが、その際、市民のニーズ（要望）にこたえられなくなることも出てきます。また、収納率の向上などのあらゆる歳入確保にも取り組めますので、市民の皆様のご理解・ご協力がぜひとも必要なのです。

Q 財政危機になった市役所の責任は。

A 大都市にふさわしい都市づくりを急ピッチで進めるため、借金に依存しましたが、人口増加や景気好転による市税収入で十分返済できると考えていました。現在、これが大きな負担になっているところです。

これからは、身の丈に合わせた予算になるよう、人件費を含め徹底した事業の見直しや厳選を行いますので、市民の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

Q 千葉市は夕張市のようなのですか。

A 財政力指数を比較すると、夕張市の0.24に対し千葉市は1を超えていますので、基礎体力のある自治体です。

また、千葉市は早期健全化団体にならないよう取り組みを進めようとしていますので、今後、財政再生団体になるようなことはありません。

Q 私たち市民の生活には影響がありますか。

A 市民ニーズを的確に把握した上で、既存の事業を徹底的に見直し、市民生活に極力影響がないように市政運営に努めますが、市民の皆さんからのご要望に沿えないケースも考えられます。

Q 財政危機の対策として公共料金の値上げもするのですか。

A 公共料金は、毎年度受益者負担の適正化の観点から見直していますので、財政危機を克服するために見直すではありません。

Q 「脱・財政危機宣言」の中の「公共事業の見直し」とは。

A 既に市長マニフェストの工程表に掲げたモノレールの延伸凍結や蘇我スポーツ公園の縮小、幕張の花立（はなだて）踏切事業の見直しなどを進めます。また、市民生活に大きく影響する事業や緊急性の高い事業を除き、公共事業の見直しを進めていきます。

Q どのような状態になると財政危機を脱したことになるのですか。

A 借金の返済がピークを越え、また、身の丈に合った行政水準に戻すなどにより、市税収入に見合った歳出構造にすることができた状態になることだと考えています。

Q 財政危機は脱することができるのですか。

A 千葉市は財政力が高いので、最も厳しい数年間を乗り越えれば財政危機を脱することができると思っています。